



自然科学者になろう！

BEcome ANatural Scientist !

早川北小学校でできる、本格的な自然科学の研究

★ 小学校で自然科学

公立小学校で、本格的な自然科学の野外調査

・研究ができます

→ひとり1テーマ

→総合的な学習の時間 35 時間

→野鳥公園と北小との協同授業

→複数のネイチャーガイドによる指導



★ 豊かな自然

ユネスコエコパーク内の自然豊かな地域
での野外調査・研究ができます

★ ふれあい

地域の人とふれあいながら野外調査・研究
ができます

★ 成長

身につくことは大きいです

→科学的な見方・考え方

→課題解決能力

→コミュニケーション能力



早川北小学校

山梨県南巨摩郡早川町にある、全校児童13名の極小規模校
完全オープンスペースの教室で、複式授業なし、活発に考え方授業を行っている

町の手厚い施策により教育費無償・給食費無料

「親子で山村留学」制度により、児童13名中10名が山村留学生(H28現在)

南アルプス邑野鳥公園

生態計画研究所・生態教育センターが運営している町営の体験型リゾート施設

生き物に焦点を絞った環境教育・自然と共生する地域づくりを行っている

6人のネイチャーガイドが常駐している

エコツアー、日帰り体験、研修・合宿等が行える

H28年度3~6年全員の研究成果

秋から冬に昆虫を探して畑・建物の陰・水辺にいる種類がわかりました。春、家の近くも探してみたいです。(3年)

獣のうんちを探して茶こしで洗って食べたものを調べました。輪ゴムが入っていたフンもあり、環境について呼びかけようと思いました。(4年)

森に落ちている種を図鑑で調べました(34種類)。観察する枝を決めて、種が動物に食べられ減っていく様子も調べました。来年は写真に残したいです。(4年)

フン・食痕・獣道・木痕・走った痕やセンサーカメラで鹿道を見つけました。鹿はどんな所によくいるのか新しい疑問が出てきました。(4年)

モズはハヤニ工を高さ1m以上の、ニセアカシアと有刺鉄線の上向きのトゲに刺していました。なぜ特定のトゲなのか調べてみたいになりました。(5年)

動物とクルミの食痕の関係がわかりました。百個のクルミを2度撒いて追跡調査もしました。センサーcameraはもっと低い位置につけなければ…。(5年)

昆虫は、寒くなるに連れて草むら、根本、石の下と生活場所を変えることがわかりました。小さな虫でも状況を判断して行動できることがすごいです。(6年)

森、疎林、畑にどんな野鳥がいるか調べました。混群といって種類の違う鳥同士が群れて暮らすようすも観察できました。天敵との関係で生息地や群れが決まるのかもしれません。(6年)

モズの行動範囲と行動を追跡・観察しました。獲物を捕獲して、ハヤニ工にするまでを目撃できてとても嬉しかったです。(6年)